

内容をご熟読ください

**HORNET**<sup>®</sup>  
Auto Security Systems

**ZERO**

ANSWERBACK SECURITY SYSTEM HZ007  
2-WAY REMOTE CONTROL

*Owner's Guide*

取扱説明書

お願い

本説明書には車載物盗難保険及び見舞金制度についての記載がございますが、2009年12月31日を持って終了いたしました。ご了承ください。

「安心と安全を次の世代に」

**KATO-DENKI**

AUX



この度は HORNET ZERO をお買い上げいただきまして  
誠にありがとうございます。  
ご使用前に本書に記した注意事項をよくお読みいただき、  
安全かつ正しい方法でより長くご愛用くださるようお願いいたします。  
本書はなくさないよう、大切に保管しておいてください。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載もれなどお気付きの点がありましたら、ホーネットカスタマーセンターまでご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替え致します。
- 本書に掲載されている内容は 2005 年 8 月 1 日現在のものです。
- 本書の著作権は加藤電機株式会社にあります。
- 本書に記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の掲載画像には若干の相違がある場合がございますのでご了承ください。

HORNET® コードホッピング® は加藤電機株式会社および Directed Electronics, Inc. の日本国および米国における登録商標です。  
ドアトリガー® クリックトーン® は加藤電機株式会社の登録商標です。  
KATO-DENKI ZERO™ ダイアグノスティック™ など、本書記載の呼称は加藤電機株式会社の商標です。

<b>お取り扱い上の注意</b> .....	<b>5</b>
安全上の注意.....	6
使用上の注意.....	6
<b>梱包物をご確認ください</b> .....	<b>8</b>
HORNET ZERO HZ007の梱包物 .....	8
<b>各センサーの特長</b> .....	<b>9</b>
2段階衝撃センサー .....	9
3次元傾斜センサー .....	9
ドアトリガー® .....	10
イグニッション ON センサー .....	10
<b>基本的なリモコンの使い方</b> .....	<b>11</b>
リモコンについて .....	11
リモコンの各部の名称 .....	11
リモコンの液晶表示について .....	12
リモコン電池の充電方法 .....	13
1. リモコンの電源の ON / OFF 方法 .....	15
1-1. リモコンの電源を ON にする方法 .....	15
1-2. リモコンの電源を OFF にする方法 .....	16
2. セキュリティの作動について .....	17
2-1. セキュリティ作動方法 .....	17
2-2. セキュリティ作動方法(ドアが開いている場合) .....	18
2-3. セキュリティ作動方法(コンビニモード使用) .....	19
3. セキュリティの解除について .....	20
3-1. セキュリティ解除方法 .....	20
3-2. セキュリティ解除方法(警報があった場合) .....	21
3-3. センサーが異常を検出し、警報した場合 .....	22
4. パニックモード(強制サイレン)について .....	23
4-1. パニックモード .....	23
4-2. パニックモードによる警報を止める方法 .....	24
5. 送信エラーについて .....	24
6. 設定モード .....	25

6-1. 設定モードに入る方法 .....	25
6-2. 2段階衝撃センサーの警告モード感度調整方法 .....	26
6-3. 2段階衝撃センサーの警報モード感度調整方法 .....	27
6-4. 3次元傾斜センサーの ON / OFF 設定方法 .....	28
6-5. イグニッション ON センサー/センサーシャントの設定方法 .....	29
6-6. リアーム機能の設定方法 .....	30
7. サイレンタイムの設定方法 .....	31
8. 履歴確認について .....	32
8-1. 履歴確認方法 .....	32
8-2. 履歴消去方法 .....	33
9. チャンネル2出力方法 .....	34
10. マナーモードの ON / OFF 操作方法 .....	35
10-1. マナーモードを ON にする方法 .....	35
10-2. マナーモードを OFF にする方法 .....	35
11. ボタンロックの ON / OFF 操作方法 .....	36
11-1. ボタンロックを ON にする方法 .....	36
11-2. ボタンロックを OFF にする方法 .....	36
12. リモコン設定モード .....	37
12-1. リモコン設定モードに入る方法 .....	37
12-2. バックライトの ON / OFF .....	38
12-3. パイブレーションの ON / OFF .....	39
12-4. アンサーバック通知音の設定方法 .....	40
12-5. ページモードの設定方法 .....	41
<b>その他の機能・特長</b> .....	<b>42</b>
異常通知 .....	42
センサーの異常検知時の動作について .....	43
警報時のアンサーバック通知について .....	44
アンサーバック中にリモコンの音とパイブだけを止めたい場合 .....	44
アンサーバック中にリモコンの音とパイブを止め、 メインユニット側のサイレンも止めたい場合 .....	45
アンサーバック中にセキュリティを解除したい場合 .....	46
セレクトプルサイレン .....	47
ライトフラッシュ .....	47
レジャー機能 .....	47
ドアトリガー® エラー音 .....	47

コンビニモード™	47
メモリー機能	48
相互通信機能	48
ダイアグノスティック™機能	49
エンジンスターター/ターボタイマーとの併用	49
迷惑防止回路(NPC)	50
リアーム機能	50
<b>標準設定内容について</b>	<b>51</b>
標準設定内容について	51
<b>ホーネット車載物盗難保険について</b>	<b>52</b>
<b>ホーネット見舞金制度について</b>	<b>54</b>
<b>アフターサービスについて</b>	<b>56</b>
保証書について	56
修理を依頼されるときは	56
<b>お問い合わせ先・製品仕様</b>	<b>57</b>
<b>HORNET ZERO 操作一覧</b>	<b>裏表紙</b>

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。

**危険**

取り扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。

**警告**

取り扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。

**注意**

取り扱いを誤った場合、使用者などが損害を負う危険が想定されるか物的損害のみの発生が想定される事項。

**禁止**

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。

**ヒント**

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒントなどを説明。また、アクセサリーを扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作をさけることでアクセサリーの寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒントなどを説明。



強制・制約・指示などを表す記号。

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

安全上の注意

警告

- エンジンルーム内に製品を取り付けたままエンジン洗浄をしないでください。ショートをし、感電や機器が故障する恐れがあります。
- リモコンはお子様の手の届かないところに保管してください。
- システムをOFFしてしまったり、誤って飲み込むなど事故の恐れがあります。
- メインユニットおよびオプション類の取り付けには正しい車両電装の知識が必要となります。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店に行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障などが発生しても当社では責任を一切負いかねます。知識のない方が取り付けを行なうと車両、システムの故障・損傷のみならず、人体にも危険が及ぶ恐れがあります。
- 本製品は、故意に分解および改造変更は絶対にしないでください。
- 製品本来の機能を損なうのみならず、重大な事故が発生する恐れがあります。また、分解および改造変更を行なった製品の保証は一切しておりません。
- 本製品は高音量のサイレンを使用しています。人やペットが近くにいる時に本製品を起動させないでください。聴覚障害をおこす恐れがあります。



危険

- DC12V車専用  
24V車両には装着できません。



使用上の注意

(1) リモコンの取り扱いに関する注意

注意

- リモコンは落としたり固いものにぶつけるなどの強い衝撃を与えないでください。
- リモコンは防水性ではないため内部へは絶対に水などが浸入しないように十分注意してください。
- 水がかかるような保管方法や使用方法をしないでください。
- また、高温になる場所や湿気の多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはボタンロックを行ない、リモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- 専用充電電池または市販の充電用単4形ニッケル水素電池以外は使用しないでください。
- 電池は使用場所の温度の影響を受けやすい性質を持っています。例えば冬に寒い場所で使用した場合、暖かい場所に比べると電池残量が減りやすい傾向になりますが、室内に入るなどして温度が上がると、減っていたはずの電池残量が復帰することもあります。



警告

- 本製品は電波法に基づく特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けております。分解及び改造変更は絶対に行なわないでください。不法改造して使用すると、電波法により罰せられることがあります。
- 技術基準適合証明ラベルは絶対に剥がさないでください。電波法により罰せられることがあります。
- 本製品は日本国内専用であり、外国では使用できません。  
This product cannot be used in foreign country as designed for Japan only.



(2) 使用方法についての注意

注意

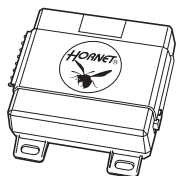
- テストの際はガラスやボディなどが破損しないように十分注意してください。当社では万一破損などが発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は低消費電力設計がされておりますが、長期の連続使用や環境、車両の整備状況によってバッテリーの消耗具合が異なります。1週間以上車両をご使用されない場合などは特にご注意ください。
- 本製品の警告音、サイレン音は、防犯上非常に効果的な高音量で発報するため騒音などにならないよう、周囲の環境を考慮した上で適切な感度にてご使用ください。
- 何らかの理由で、リモコンのボタンが押された場合には、走行中であってもパニックモードにより警報（サイレン音）が鳴りだす場合がありますが、あわてずにリモコンによりサイレンを止めてください。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。
- 本製品は防水構造ではないため内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品は電波を使用している性質上、周囲に強力な電波が発生している個所では混信を受ける可能性が全くないわけではありません。



必ずお読みください

- 国産車限定  
日本国内メーカーの車両に対応しています。並行輸入車、外国車への取り付けサポートは行なっておりません。
- 本製品の衝撃センサーは取り付け位置によって感度が大きく変わります。
- 本製品の作動の有無にかかわらず、車両盗難、車上ねらいなどが発生しても当社では責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- 当社では製品の検査、修理時の代品貸し出しなどは一切行なっておりません。また、検査、修理時に発生した工賃などの諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本製品はアナログ制御になります。コンピューターによるデジタル多重電送通信線への接続はできません。接続をした場合は、本製品のみならず車両の機器を破壊する恐れがあります。
- 車種により本製品の接続が不可能な場合があります。
- 本製品の仕様およびデザインは性能向上などのため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

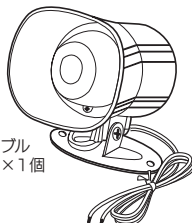
## HORNET ZERO HZ007 の梱包物 (取り付けの前に必ずご確認ください)



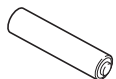
メインユニット×1台



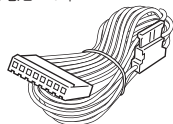
マルチファンクション  
リモコン×1個



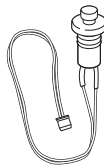
セレクトابل  
サイレン×1個



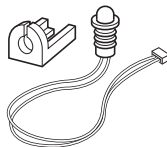
単四形ニッケル水素電池×1本



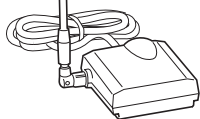
メインハーネス×1束



強制解除スイッチ×1個



動作確認LED×1個  
LEDホルダー×1個



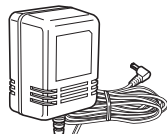
アンテナユニット×1個



サンバイザー  
クリップ×1個



充電器×1個



AC/DCアダプタ×1個

### <その他の梱包物>

- 取扱説明書×1冊
- 取付説明書×1部
- ホーネットステッカー×1シート
- 製品保証書兼ユーザー登録兼  
保険加入申込書(はがき)×1枚
- プライバシー保護シール×1枚
- 両面テープ 大×1枚  
細×2枚  
小×1枚
- マジックテープ×1組
- ダイオード×5個
- 結束バンド (長)×3本  
(短)×5本
- ボルト(M6×10)×2本
- タッピングビス×2本
- 配線止め金具×3個

※ステッカーはフロントガラスには貼らないでください。  
側面ガラスに貼る場合は、ステッカー全体がガラスの開口部の下縁から100mm以下、かつガラス開口部の後縁から125mm以内におさまるように貼ってください。また、ステッカーの再発行は致しません。  
※本製品の仕様およびデザインは性能向上等のため、予告なく変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## 2段階衝撃センサー

### 目的

ガラス割りやいたずら等によるクルマへの衝撃をキャッチしたい!

車体に加えられる衝撃を自動判別して弱い衝撃では警告、強い衝撃では警報を鳴らして威嚇します。



お客様のご使用環境に応じて感度調整が行なえます。



### 注意

- 衝撃センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因(幹線道路周辺、工事現場や工場の近く、飛行場周辺、バックファイヤーの激しい車の往来、台風その他)による微振動や衝撃波を検出して犯罪時以外にもサイレンが鳴る場合があります。センサーの特徴をよく理解し、ご使用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご使用ください。
- 一般的に衝撃センサーで傷つけを防ぐことはできません。

## 3次元傾斜センサー

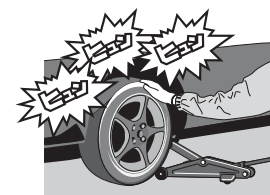
### 目的

ホイール盗難やレッカー車等による車両盗難を防ぎたい!

車両の傾きをキャッチするとサイレン音で威嚇します。検出角度は約2.0度です。



坂道に駐車しても大丈夫!  
システム作動時の状態を基準にして傾きを検出するため安心です。



### ドアトリガー®

**目的** ドアのかじ開けに反応させたい！

ドアトリガー配線により、システム作動時にドアを開けると警報で威嚇します。



### イグニッション ON センサー

**目的** 乗り逃げ対策したい！

システム作動中に、エンジンをかけようとする警報で威嚇します。



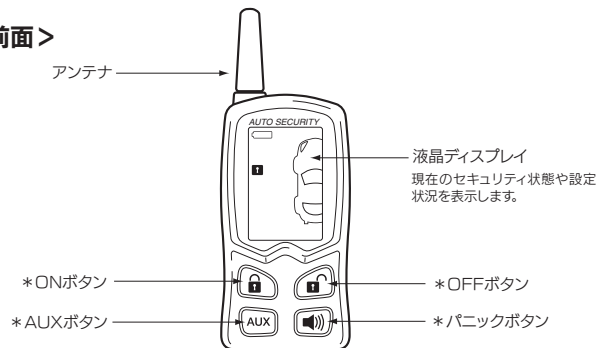
### リモコンについて

本製品付属のリモコンには、メインユニットの各種の操作が行なえるほか、車両に異常が発生し警報を鳴らした際に、手元に通知する機能があります。その際の通信可能範囲(距離)は以下の通りです。

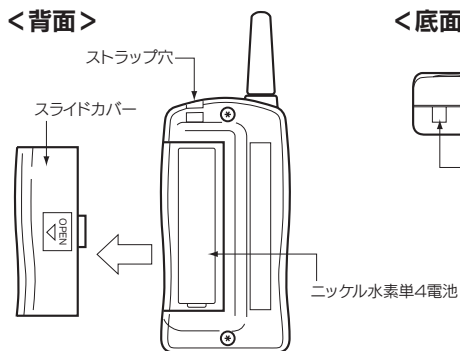
- ・理論値約 4 km ・見通し約 1 km ・実測値 (市街地) 150 ~ 600m
- ※電波を使用している仕様上、環境によっては通信可能範囲が著しく短くなる場合があります。

### リモコンの各部の名称

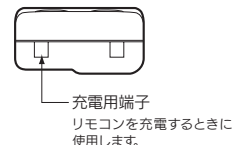
#### < 前面 >



#### < 背面 >



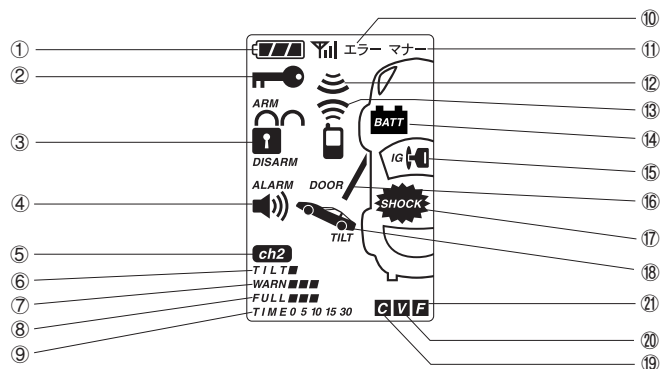
#### < 底面 >



### ⚠ 注意

充電電池は消耗品です。完全に充電した後にご使用できる時間が著しく短くなった場合は、新しい充電電池(単4形のニッケル水素電池 [1.2V] を 1 個)をお買い求めください。  
電池交換時には、電池の極性に注意して、正しい向きに入れてください。

リモコンの液晶表示について



- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| ① 電池残量表示           | ⑫ 受信表示              |
| ② ボタンロック設定         | ⑬ 送信表示              |
| ③ システム作動状態         | ⑭ バッテリー断線感知 (オプション) |
| ④ サイレン発報状態         | ⑮ イグニッション ON 感知     |
| ⑤ チャンネル 2 出力       | ⑯ ドア開放感知            |
| ⑥ 3次元傾斜センサー設定      | ⑰ 衝撃感知              |
| ⑦ 衝撃センサー警告感度       | ⑱ 傾斜感知              |
| ⑧ 衝撃センサー警報感度       | ⑲ コンビニモード           |
| ⑨ サイレンタイム設定        | ⑳ パイプモード            |
| ⑩ 電波状態通信成功か通信失敗を表示 | ㉑ ファンクションキー (設定モード) |
| ⑪ マナーモード設定         |                     |

リモコン電池の充電方法

■ リモコンとその充電について

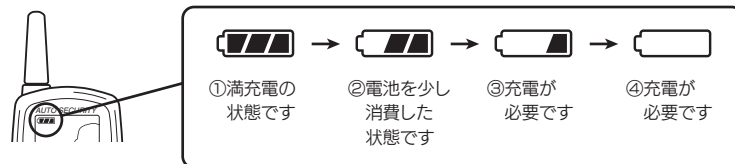
- はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してからお使いください。その際、充電時間が長くなる場合があります。また、一週間に1～2度程度 (送受信の回数が多い場合は充電回数を増やしてください) 充電を行なってください。
- 充電電池は消耗品です。完全に充電した後にご使用できる時間が著しく短くなった場合は、新しい充電電池 (単 4 形のニッケル水素電池 [1.2V] を 1 個) をお買い求めください。

⚠ 注意

- 電池パックの端子が汚れていると充電器との接触が悪くなり、充電できないことがあります。定期的な乾いた布で端子を拭いてください。
- 環境保護のため、不要になった電池パックを一般のゴミと一緒に捨てないでください。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り絶縁してから個別回収へお持ちください。

■ リモコン電池の充電確認方法

リモコンの電池を入れた状態で、液晶画面左上の電池マークを確認します。



リモコンの電源が入らないほど放電している場合にも充電が必要です。

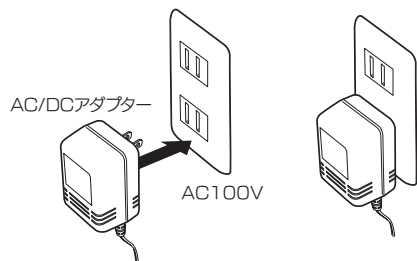
■ リモコンの充電方法

① 充電器の AC アダプタジャックに AC / DC アダプタのプラグを差し込みます。



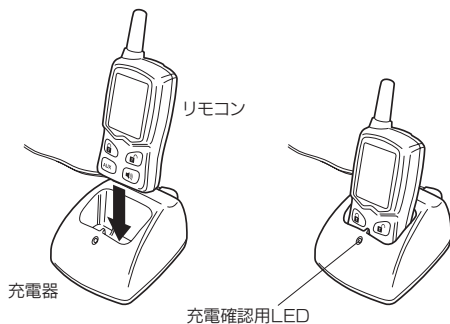


② AC/DC アダプタを家庭用コンセント（AC100V）に差し込みます。



③ 充電器にリモコンをセットします。

充電中は、充電器の充電確認用 LED が赤色に点灯します。



④ 充電確認用 LED が消灯したら充電終了です。

⑤ 充電終了後や、充電を行っていないときには、AC/DC アダプタはコンセントから抜いておいてください。



**注意**

● 充電器は必ず専用のものをご使用ください。

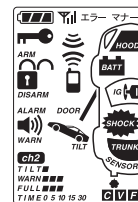
リモコン操作により、システムの作動や解除および機能設定などを行いません。メインユニットの車両取付、配線接続およびリモコンの電池装着・充電が終了していることを確認してください。

### 1. リモコンの電源の ON / OFF 方法

#### 1-1. リモコンの電源を ON にする方法

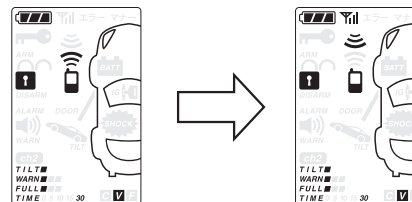
リモコンの電源が OFF、バックライトも消灯した状態で行ないます。

- ① ボタンと ボタンを同時に押します。
- ② 画面にすべてのアイコンが1回点滅表示し、“ピツ” とリモコンから確認音が鳴ります。



③ 画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。

画面の は2秒ほど点灯し、消えます。



④メインユニット側の設定状態を表示します。

例：セキュリティ作動中の場合



### ⚠ 注意

送受信をエラーした場合は、メインユニット側の設定状態を読み込んでいません。いずれかのボタンを押すと設定状態を再度読み込みます。

## 1-2. リモコンの電源を OFF にする方法

リモコンの電源が ON の状態で行ないます。

- ① ボタンと ボタンを同時に押します。
- ②画面が以下ようになります。

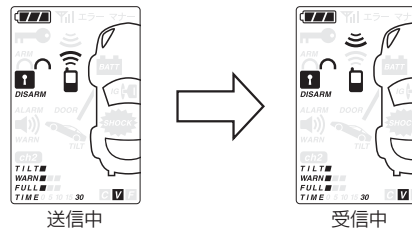


③リモコンの電源 OFF 状態になります。

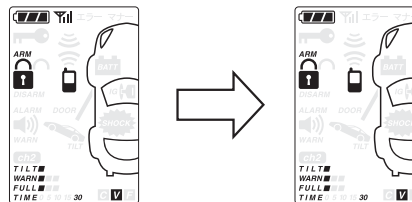
## 2. セキュリティの作動について

### 2-1. セキュリティ作動方法

- ①リモコンの ボタンを 1 回押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。




- ③ “ピッ” とメインユニット側から確認音が鳴ります。  
リモコン側からも “ピッ” と確認音が鳴ります。  
画面の が 1 回点滅した後、点灯し、セキュリティが作動します。  
画面の は 2 秒ほど点灯し消えます。

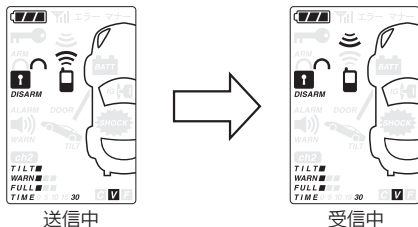





### ⚠ 注意

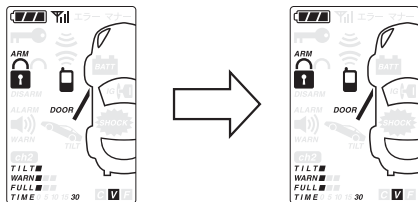
- イグニッション ON センサー設定時には、エンジン作動中 (IGON 中) はセキュリティを作動することができません。
- 設定でセンサーシャントを選択した場合はエンジン作動中 (IGON 中) でもセキュリティを作動することができます。


2-2. セキュリティ作動方法（ドアが開いている場合）

- ①リモコンの  ボタンを1回押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。





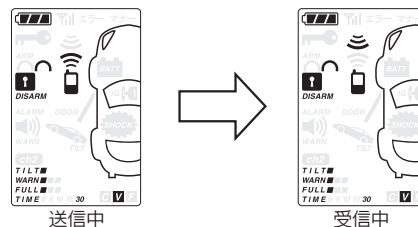
- ③ “ピッ”とメインユニット側から確認音が鳴ります。  
リモコン側からも“ピッ”と確認音が鳴ります。
- 再度“ピッ”とメインユニット側から確認音が鳴ります。
- それと同時に画面の  が5回点滅します。
- 画面の  が1回点滅した後、点灯し、セキュリティが作動します。
- 画面の  は2秒ほど点灯し消えます。






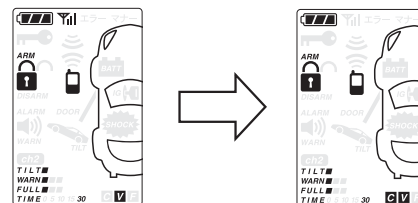
 ●ドアが開いている状態でセキュリティを作動させた場合は、ドアトリガーは働きません。  
●ドアをしっかり閉めてからセキュリティを作動してください。  
●ドアが開まっている状態でセキュリティを作動するとドアトリガーエラー音（P.47）が鳴ります。ルームランプが消えるのを確認してからセキュリティを作動させてください。  
※残照灯が残っている状態でセキュリティを作動させた場合、ドアトリガーエラー音が鳴りますが、残照灯が消えてから5秒後にドアトリガーは自動復帰し警戒態勢に入ります。

2-3. セキュリティ作動方法（コンビニモード使用）……………P.47

- ①リモコンの  ボタンを1回押した後に  ボタンを1回押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。



- ③ “ピッ”とメインユニット側から確認音が鳴ります。  
リモコン側からも“ピッ”と確認音が鳴ります。
- 画面の  が1回点滅した後、点灯し、 が画面に表示され、セキュリティが作動します。
- 画面の  は2秒ほど点灯し消えます。




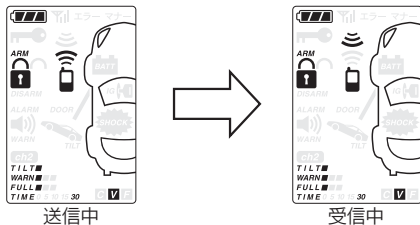
- ④メインユニット側から“ピッピッピッ”と確認音が鳴ります。



※コンビニモードを使用してセキュリティを作動させた場合、内蔵の2段階衝撃センサーは働きません。  
※コンビニモードはセキュリティを解除すると同時に解除されます。

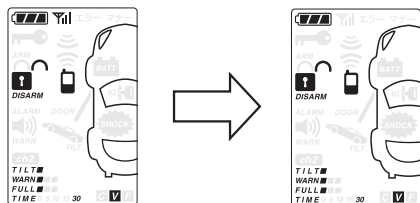
### 3. セキュリティの解除について

#### 3-1. セキュリティ解除方法


- ①リモコンの  ボタンを1回押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。

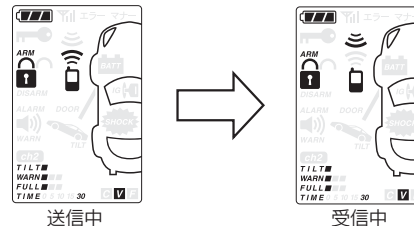


- ③ “ピッピッ” とメインユニット側から確認音が鳴ります。  
リモコン側からも “ピッピッ” と確認音が鳴ります。
- 画面の  が2回点滅した後、点灯し、セキュリティが解除します。
- 画面の  は2秒ほど点灯し消えます。




#### 3-2. セキュリティ解除方法（警報があった場合）


- ①リモコンの  ボタンを1回押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。



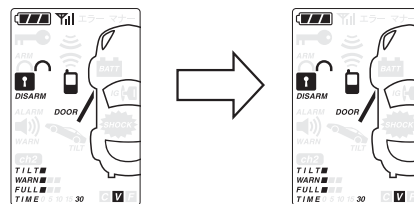
- ③ “ピッピッピッピッ” とメインユニット側から確認音が鳴ります。  
リモコン側からも “ピッピッピッピッ” と確認音が鳴ります。
- ※迷惑防止回路が働いた場合は、“ピッピッピッピッピッ” とメインユニット側から確認音が鳴ります。

以下の画面のように異常があったセンサーアイコンが2回点滅した後、点灯します。

画面の  が2回点滅した後、点灯し、セキュリティが解除します。

画面の  は2秒ほど点灯し消えます。

例：ドアトリガーが異常を検出し、警報を鳴らしていた場合



※複数のセンサーが異常を検出していた場合は、反応したセンサーすべてが5回点滅した後、点灯します。


### 3-3. センサーが異常を検出し、警報した場合


- ①メインユニットから警報が 30 秒間鳴ります。
- ②警報が鳴りだしてから 3 秒～ 30 秒ほどでリモコンに異常通知が届きます。

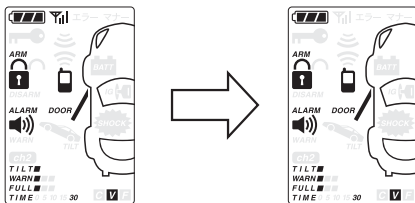
異常通知の画面推移は以下の通りです。

- ②-1 画面が右のように変化します。




- ②-2  アイコンが画面に表示され、同時に反応したセンサーアイコンが点滅し、アンサーバック通知音を 30 秒間鳴らします。

※パイプ設定にしてある場合にはアンサーバック通知音と同時にパイプします。  
画面の  は 2 秒ほど点灯し消えます。



- ②-3 アンサーバック通知音が鳴りやんだ後、以下の画面のように反応したセンサーアイコンが点灯した状態になります。

※  アイコンは消灯します。




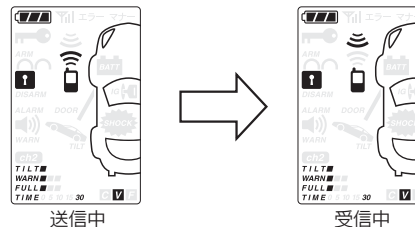
ドアが開けられて反応した例

### 4. パニックモード(強制サイレン)について


リモコン操作でサイレンを強制的に鳴らすことができます。  
緊急時や周囲に異常発生を知らせたい時などに便利です。


#### 4-1. パニックモード

- ①リモコンの  ボタンを 2 秒以上押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。

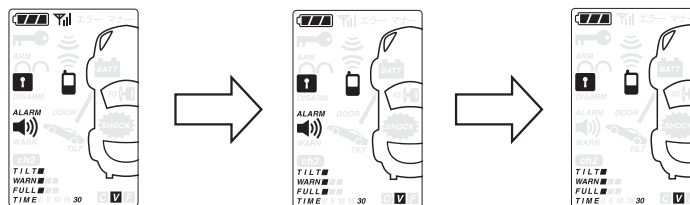


- ③メインユニットから警報が鳴ります。

画面に  アイコンが点灯表示されると同時にリモコンから確認音“ピッ”が鳴ります。

画面の  は 2 秒ほど点灯し消えます。

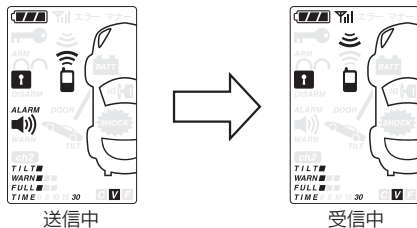
 アイコンは 30 秒経過すると消灯します。



※パニックモードは、セキュリティの作動/解除状態に関係なくご利用いただけます。

## 4-2. パニックモードによる警報を止める方法


- ①パニックモード中にリモコンの  ボタンを2秒以上押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。



- ③メインユニットの警報が止まり、画面の  アイコンが消灯します。

## 5. 送信エラーについて

リモコンからの操作によるメインユニットへの送信が、圏外である場合などには、操作エラーの表示がでます。

送信エラーが起きた場合には、“ピッピッ ピッピッ ピッピッ” とリモコンから確認音が鳴り、画面に  エラー アイコンが表示されます。再度操作を行なってください。



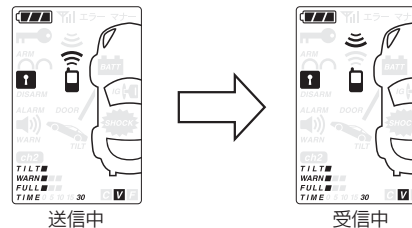
## 6. 設定モード


設定モードでは以下のセンサーおよび機能の設定変更を行なうことができます。

- 2段階衝撃センサーの警告モード感度調整
- 2段階衝撃センサーの警報モード感度調整
- 3次元傾斜センサー ON / OFF 設定
- イグニッション ON センサー/センサーシャントの設定
- リアーム機能の設定

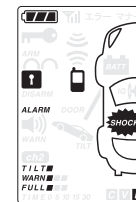
### 6-1. 設定モードに入る方法

- ①リモコンの  ボタンと **AUX** ボタンを同時押しします。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。






- ③“ピ——”とリモコンから確認音が鳴り、画面に  アイコンが表示されます。設定モードに入ります。

それと同時に  アイコンが点灯、 アイコンの下に **WARN** アイコンが表示され、**WARN** アイコンが点滅します。

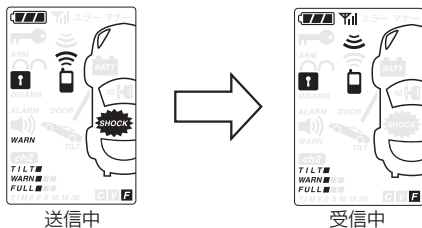


### 6-2. 2段階衝撃センサーの警告モード感度調整方法

- ①  ボタンを押すことで感度レベルを上げることができます。 ボタンを押すことで感度レベルを下げるすることができます。
- ②画面の **WARN** アイコンの  アイコンが以下のように表示され、感度レベルを確認することができます。









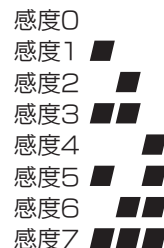
- ③感度レベルを決定したら、**AUX** ボタンを押します。
- ④画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。



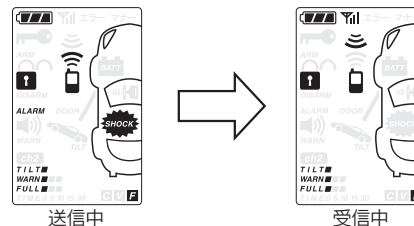
- ⑤“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り、設定完了です。

### 6-3. 2段階衝撃センサーの警報モード感度調整方法

- ①設定モードに入った後、 ボタンを1回押します。
- ②  アイコンが点灯、 アイコンの下に **ALARM** アイコンが表示され、**FULL** アイコンが点滅します。
- ③  ボタンを押すことで感度レベルを上げることができます。 ボタンを押すことで感度レベルを下げるすることができます。
- ④画面の **FULL** アイコンの横に表示される  アイコンが以下のように表示され感度レベルを確認することができます。









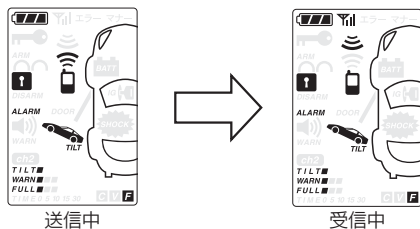
- ⑤感度レベルを決定したら、**AUX** ボタンを押します。
- ⑥画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。



- ⑦“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り、設定完了です。








### 6-4. 3次元傾斜センサーの ON / OFF 設定方法

- ①設定モードに入った後、 ボタンを2回押します。
- ②  アイコンが点灯、 アイコンの下に **ALARM** アイコンが表示され、**TILT** アイコンが点滅します。
- ③  ボタンを押すことで **TILT** アイコン表示となり、3次元傾斜センサーを ON 設定にすることができます。  
 ボタンを押すことで **TILT** アイコン表示となり、3次元傾斜センサーを OFF 設定にすることができます。
- ④3次元傾斜センサーの ON / OFF を決定したら、 ボタンを押します。
- ⑤画面が以下のように変化し、送信、受信を行いません。

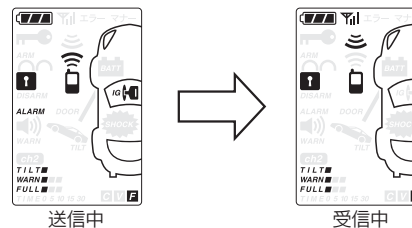


- ⑥“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り、設定完了です。

### 6-5. イグニッション ON センサー / センサーシャントの設定方法

- ①設定モードに入った後、 ボタンを3回押します。
- ②  アイコンと **ALARM** アイコンが点灯します。
- ③  ボタンを押すことで  アイコンが点滅し、センサーシャント設定状態になります。  
 ボタンを押すことで  アイコンが点灯し、イグニッション ON センサー設定状態になります。
- ④設定を決定したら、 ボタンを押します。
- ⑤画面が以下のように変化し、送信、受信を行いません。








例：イグニッション ON センサー設定状態を選択した場合



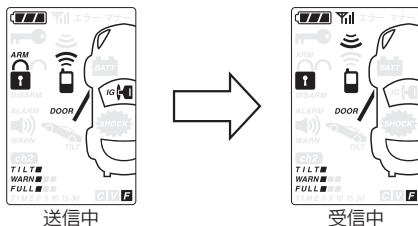
- ⑥“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り、設定完了です。




## 6-6. リアーム機能 (P.50) の設定方法


- ①設定モードに入った後、 ボタンを4回押します。
- ②  アイコンが点灯します。
- ③  ボタンを押すことで  アイコンが表示され、リアーム機能 ON 設定状態になります。
-  ボタンを押すことで  アイコンが表示され、リアーム機能 OFF 設定状態になります。
- ④設定を決定したら、 ボタンを押します。
- ⑤画面が以下のように変化し、送信、受信を行います。


例：リアーム ON 設定状態を選択した場合



- ⑥“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り、設定完了です。









2段階衝撃センサーの警告モード  
 2段階衝撃センサーの警報モード  
 3次元傾斜センサー ON/OFF 設定  
 イグニッション ON センサー/センサーシャントの設定方法  
 リアーム機能の設定方法  
 設定を順番に行ない、最後に  ボタンを押すことですべての設定状態をまとめて反映することができます。

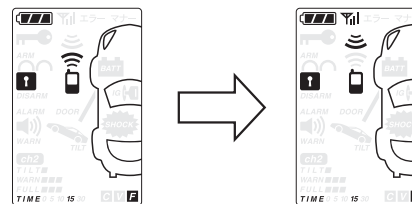


**注意**  
 設定中に 15 秒以上なにも操作をしなかった場合、設定は反映されずに設定モードを終了します。

## 7. サイレンタイムの設定方法


- ①  と  ボタンを同時に押します。
- ②  アイコンが点灯し、リモコンから“ピー——”と確認音が鳴ります。
- ③  ボタンを押すことで 0→5→10→15→30 とサイレンタイムを選択することができます。
-  ボタンを押すことで 30→15→10→5→0 とサイレンタイムを選択することができます。
- ④サイレンタイムを決定したら、 ボタンを押します。

例：サイレンタイムを 15 秒に設定する場合



- ⑤“ピッ”とリモコンから確認音が鳴り、設定完了です。

※サイレンタイムを 0 秒にした場合は、リモコンへのアンサーバックのみが行なわれません。



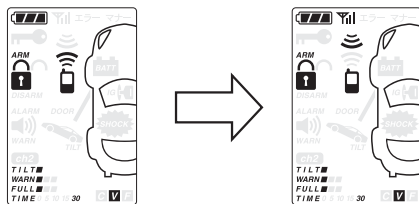
**注意**  
 設定中に 15 秒以上なにも操作をしなかった場合、設定は反映されずに設定モードを抜けます。

## 8. 履歴確認について

セキュリティ作動中に異常があったかどうかをリモコンからの操作で確認することができます。

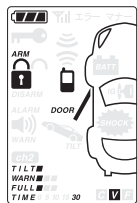
### 8-1. 履歴確認方法

- ① **AUX** ボタンを押してから、**🔊** ボタンを押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。  
画面の **🔊** は2秒ほど点灯し、消えます。



- ③異常があったセンサーアイコンを5回点滅表示し、リモコンから“ピッ”と確認音を鳴らします。
- ④センサーアイコンは点滅後、点灯表示されます。

例：ドアトリガーが反応していた場合



例：ドアトリガー、3次元傾斜センサーが反応していた場合

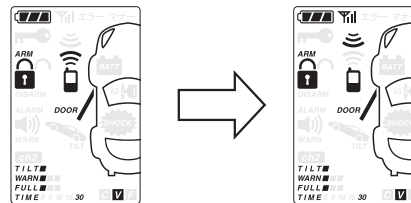


反応していたセンサーはすべて表示されます。

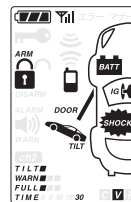
### 8-2. 履歴消去方法

- ① **🔊** ボタンを押してから、**AUX** ボタンを押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信、受信を行ないます。  
画面の **🔊** は2秒ほど点灯し、消えます。

例：ドアトリガーが反応していた場合



- ③すべてのセンサーアイコンが0.5秒ほど点灯表示され、“ピッ”とリモコンから確認音が鳴ります。



- ④履歴消去完了です。



履歴確認、履歴消去はセキュリティの作動 / 解除状態に関わらず行なうことができます。

## 9. チャンネル2出力方法

- ① **AUX** ボタンを2秒以上押します。
- ②画面が以下のように変化し、送信を行ないます。



- ③送信が正常に完了すると、受信と同時に **ch2** アイコンが5回点滅し、“ピッ”とリモコンから確認音が鳴ります。  
画面の **Tilt** は2秒ほど点灯し、消えます。



- ④チャンネル2出力完了です。

### ⚠ 注意

チャンネル2出力は外部機器をコントロールすることができますが、別途オプションが必要になる場合があります。詳しくは取り付け店にご相談ください。

## 10. マナーモードの ON / OFF 操作方法

マナーモードに設定することで異常時のアンサーバック通知音を鳴らなくすることができます。会議中など音を鳴らすことができない環境でご利用いただけます。

### 10-1. マナーモードを ON にする方法

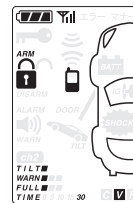
- ① **スピーカー** ボタンを押した後 **ロック** ボタンを押します。
- ② リモコンが“ピッ”と鳴り、マナー アイコンが画面に点灯表示されます。



- ③マナーモード ON 状態です。

### 10-2. マナーモードを OFF にする方法

- ① **スピーカー** ボタンを押した後 **ロック** ボタンを押します。
- ②リモコンが“ピッピッ”と鳴り、画面に点灯表示されていたマナー アイコンが消灯します。





- ③マナーモード OFF 状態です。

## 11. ボタンロックのON / OFF 操作方法

リモコンのボタンをロックすることで誤って押すことを防ぐことができます。ポケットなどに入れる場合にご利用いただくと便利です。

### 11-1. ボタンロックをONにする方法

- ① **AUX** ボタンと  ボタンを同時に押します。
- ②リモコンから“ピッ”と確認音が鳴ると同時に  アイコンが画面に点灯表示されます。





③ボタンロック ON 状態です。



**注意**

バイブレーション ON の場合はリモコンが 1 回振動します。

### 11-2. ボタンロックをOFFにする方法

- ① **AUX** ボタンと  ボタンを同時に押します。
- ②リモコンから“ピッピッ”と確認音が鳴ると同時に画面に点灯表示されていた  アイコンが消灯します。



③ボタンロック OFF 状態です。





**注意**

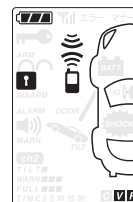
- ボタンロックは、アンサーバック通知を受けた時点で自動的にボタンロック OFF 状態になります。
- バイブレーション ON の場合はリモコンが 2 回振動します。

## 12. リモコン設定モード

リモコン設定モードでバックライトの ON / OFF、バイブモードの ON / OFF、異常通報の着信音の設定、ページモードの ON / OFF の設定変更を行なうことができます。

### 12-1. リモコン設定モードに入る方法

- ①  ボタンと  ボタンと **AUX** ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。
- ②リモコンから“ピ——”と確認音が鳴ります。
- ③ **F** アイコンが点灯表示され、リモコン設定モードに入ります。



**注意**







設定中に 15 秒以上なにも操作をしなかった場合、設定モードを終了します。設定は、変更した時点で反映されます。

### 12-2. バックライトの ON / OFF







リモコン画面のバックライトの ON / OFF 設定を行なうことができます。

リモコン設定モードに入っている状態で行ないます。

#### 【バックライト ON にする場合】

- ①  ボタンを押し、リモコンから“ピッ”と確認音が鳴り、画面に  アイコンが点灯表示されると同時にバックライトが点灯します(バイブレーションが ON の場合はリモコンが1回振動します)。
- ②その状態で  ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。
- ③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。
- ④設定完了です。

#### 【バックライト OFF にする場合】







- ①  ボタンを2回押し、リモコンから“ピッピッ”と確認音が鳴り、画面の  アイコンが消灯します(バイブレーションが ON の場合はリモコンが2回振動します)。
- ②その状態で  ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。
- ③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。
- ④設定完了です。

### 12-3. バイブレーションの ON / OFF







アンサーバック通知音と同時にバイブレーションを使用するかどうかを設定変更することができます。

リモコン設定モードに入っている状態で行ないます。

#### 【バイブレーションを ON にする場合】

- ①  ボタンを押し、画面に  アイコンが点灯表示され、振動します。
- ②その状態で  ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。
- ③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。
- ④設定完了です。

#### 【バイブレーションを OFF にする場合】


- ①  ボタンを2回押し、画面の  アイコンを非表示にします。
- ②その状態で  ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。
- ③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。
- ④設定完了です。

## 12-4. アンサーバック通知音の設定方法

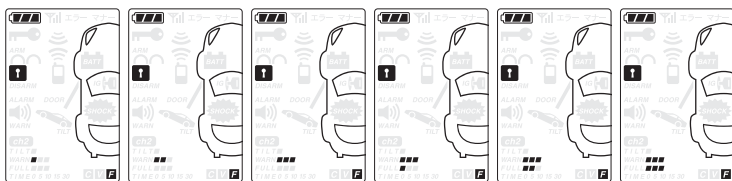
アンサーバック通知音を6音色から1音色選択設定することができます。

リモコン設定モードに入っている状態で行ないます。

### 【アンサーバック通知音の設定方法】

 ボタンを押すことでアンサーバック通知音を選択することができます。

①以下の画面のようにアイコン表示が変化し、その音色のアンサーバック通知音が鳴ります。



②音色を決定したら、 ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。

③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。

④設定完了です。





## 12-5. ページモードの設定方法

リモコンを新たに増設した場合などに、ページモードを ON に設定することで手で操作したリモコン以外のリモコンでも異常のアンサーバック通知を受け取ることができます。

リモコン設定モードに入っている状態で行ないます。

### 【ページモードを ON にする場合】

①  ボタンを1回押し、画面に  アイコンを点灯表示します。





②その状態で  ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。

③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。

④設定完了です。

### 【ページモードを OFF にする場合】

①  ボタンを1回押し、画面に  アイコンを非表示します。

②その状態で  ボタンと  ボタンと  ボタンと  ボタンのすべてのボタンを同時に押します。

③リモコンから“ピー——ピー——”と確認音が鳴ります。

④設定完了です。

### 注意

ページモードを ON に設定した場合、リモコンの消費電流があるため、電池の消費が大きくなります。充電状態に注意してご利用ください。

異常通知

センサーが異常をキャッチした場合、メインユニットの警報に加え、リモコンに異常があったことを通知することができます。



⚠ ヒント

異常通知をリモコンの着信音・振動で知ることができます。

- ・通知音の変更 (P.40)
- ・バイブモードの切り替え (P.39)
- ・マナーモード (P.35)

センサーの異常検知時の動作について

本製品には異常を検知したセンサーの種類に応じた通報があります。

	異常検知の種類	警告音／サイレンの鳴り方	リモコンの表示
2段階衝撃センサー	弱い衝撃を受けたとき	警告音：ピッピッ……	なし
	強い衝撃を受けたとき	サイレン：6音色	ALARM SHOCK 点滅
ドアトリガー	ドアが開けられたとき	サイレン：6音色	ALARM DOOR 点滅
3次元傾斜センサー	車両を2.0°傾けたとき	サイレン：6音色	ALARM TILT 点滅
イグニッションONセンサー	イグニッションスイッチの不正操作があった場合	サイレン：6音色	ALARM IG 点滅

※サイレンタイムは30秒が初期設定値です。

5、10、15秒の設定が選択できます。0秒に設定するとサイレン音は鳴りません。

⚠ ヒント

異常検知時のリモコンのアイコン表示は、通知中は点滅、通知後は点灯に変わります。

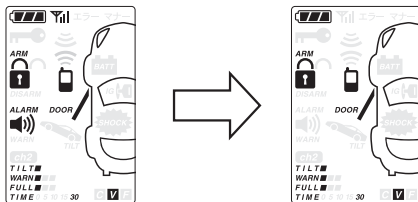
警報時のアンサーバック通知について

アンサーバック中にリモコンの音とバイブだけを止めたい場合

アンサーバック通知中に **AUX** ボタンを押すことでアンサーバック通知音(バイブ)を止めることができます。

画面の推移は以下の通りです。

- ① **AUX** ボタンを1回押します。
- ②アンサーバック通知音(バイブ)が止まり、反応したセンサーアイコンが30秒間点滅した後、点灯します。
- ③ **ALARM** アイコンは30秒後に消灯します。  
画面の **Yil** は2秒ほど点灯し消えます。

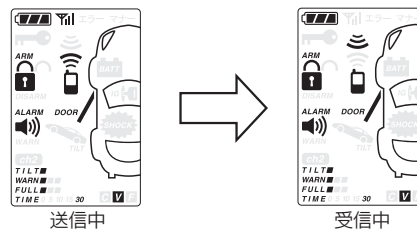


アンサーバック中にリモコンの音とバイブを止め、メインユニット側のサイレンも止めたい場合

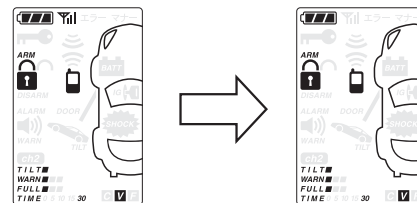
アンサーバック通知中に **🔊** ボタンを押すことでメインユニットの警報およびアンサーバック通知音(バイブ)を止めることができます。

画面の推移は以下の通りです。

- ① **🔊** ボタンを1回押します。  
以下の画面のように送信、受信を行いません。  
画面の **Yil** は2秒ほど点灯し消えます。




- ②受信した時点でメインユニット側の警報およびアンサーバック通知音(バイブ)が止まります。
- ③その後以下の画面に推移します。  
画面の **Yil** は2秒ほど点灯し消えます。





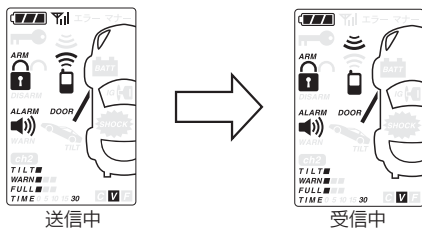
### アンサーバック中にセキュリティを解除したい場合

アンサーバック通知中に  ボタンを押すことでセキュリティを解除し、メインユニットの警報およびアンサーバック通知音（パイブ）を止めることができます。

画面の推移は以下の通りです。

①  ボタンを1回押します。

以下の画面のように送信、受信を行います。




②受信した時点で“ピッピッピッピッ”とメインユニット側から確認音が鳴ります。

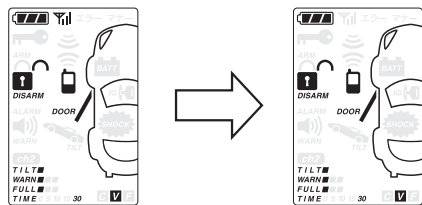
リモコン側からも“ピッピッピッピッ”と確認音が鳴ります。

以下の画面のように異常があったセンサーアイコンが2回点滅した後、点灯します。

画面の  が2回点滅した後、点灯し、セキュリティが解除します。

画面の  は2秒ほど点灯し消えます。

例：ドアトリガーが異常を検出し、警報を鳴らしていた場合



※複数のセンサーが異常を検出していた場合は、反応したセンサーすべてが5回点滅した後、点灯します。

### セレクトابلサイレン

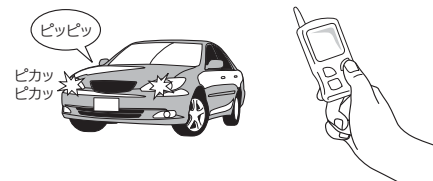
犯罪心理学を研究して選ばれた犯罪抑止効果の高い6つの音色にて構成された、最大約128dBの音量を誇るサイレンです。音色は6種類、音量は4段階から選択できます。



### ライトフラッシュ

システムの作動/解除時、警告時、警報時に車両のモールライトを点滅させることで、視覚的にも犯人を撃退することができます。

※車種により別途ライトフラッシュリレー（525T）が必要となる場合があります。



### レジューム機能

機能設定された内容をバックアップするため、万一電源が切断されてもシステムの作動/解除状態を記憶しています。

### ドアトリガー® エラー音

ドアを開けたままの状態で作動させた場合、確認音とリモコン画面にてお知らせします。

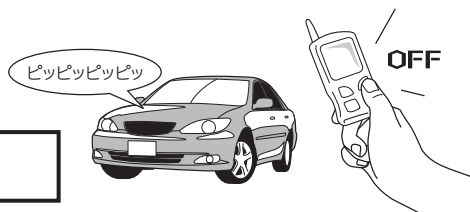
### コンビニモード™

幹線道路周辺やコンビニエンスストアなど振動の多い場所に駐車する場合、リモコン操作で2段階衝撃センサーのみを一時的にスリープ状態にできます。2段階衝撃センサーを動かさたくない場合に便利な機能です。

メモリー機能

システム作動中、警報が鳴ったことを記憶し、システム解除時に動作確認音の回数が増減して、警報が鳴ったことをレポートしてくれる便利な機能です。

通常	2 回の確認音
警報が鳴った場合	4 回の確認音
迷惑防止機能が働いた場合	5 回の確認音



**!** ヒント  
迷惑防止機能は P.50 をご参照ください。

相互通信機能

リモコンを操作することでシステムの作動／解除や機能設定変更はもちろん、それらの操作完了を手元のリモコンで確認することができます。また、愛車の異常の確認も手元のリモコンで知ることができます。



ダイアグノスティック<sup>TM</sup>機能

本製品にはダイアグノスティック機能が内蔵されており、センサーが異常を検出して警報が鳴った場合に、LED の点滅回数によってある程度発報原因を特定することができます。ダイアグノスティック機能はシステムを OFF にした時に働きます。

LED点滅回数	発報履歴内容
消灯	発報なし
2回	2段階衝撃センサーが反応
3回	ドアトリガーが反応
4回	3次元傾斜センサーが反応
5回	イグニッションONセンサーが反応



**!** ヒント  
履歴削除またはイグニッションを ON にするとメモリー機能はリセットされます。

エンジンスターター／ターボタイマーとの併用

センサーシャント設定時 (P.29) には、市販のエンジンスターターやターボタイマーと併用してご利用いただくことができます。エンジン作動中ドアトリガー以外のすべてのセンサーはスリープモードとなり反応しませんが、エンジン停止後は約 5 秒後に自動復帰します。



**!** 注意  
イグニッション ON センサーとエンジンスターター／ターボタイマーとは併用できません。

### 迷惑防止回路 (NPC)

本製品には迷惑防止回路 (NPC) が内蔵されています。メインユニット内蔵の各センサーが8回異常を検出しサイレンが鳴った場合、8回目の異常を検出した時点からセンサー検知が無効となります。

システムを解除し、エンジンを作動 (イグニッション ON) することで迷惑防止回路はリセットされます。



#### 注意

迷惑防止回路が働いた場合、2段階衝撃センサーが強い衝撃を検出した際には警報ではなく警告が鳴ります。

### リアーム機能

システムを解除した後、30秒間ドアが開けられなかった場合に、自動的に再度システムを作動させる機能です。

誤ってリモコンを操作してしまい、気づかない間にシステムが解除されてしまっていた、ということを防ぐとても便利な機能です。

### 標準設定内容について

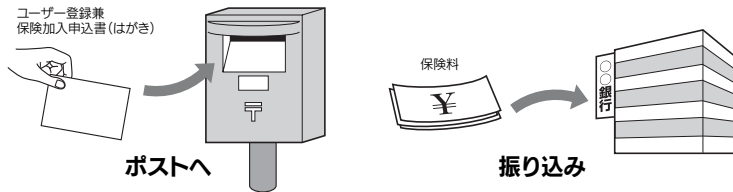
本製品の各種機能設定内容の工場出荷時設定を下記の表に示します。

項目	設定内容	取扱説明書掲載頁
2段階衝撃センサーの警告モード	感度4	P.26
2段階衝撃センサーの警報モード	感度4	P.27
3次元傾斜センサー	ON	P.28
イグニッション ON センサー/センサーシャント	イグニッション ON センサー	P.29
リアーム機能	OFF	P.30
サイレントタイム	30秒	P.31
バックライト	ON	P.38
パイプモード	ON	P.39
アンサーバック通知音	1音色目	P.40
ページモード	OFF	P.41

## 加入の前に必ず下記の内容をお読みください。

- 保険種目 盗難保険
- 保険対象物 カーオーディオ全般、カーテレビ、カーナビ（外付アンテナは除く）、無線機、ETC（外付部品は除く）
- 保険金額 50万円を上限とし、時価額でお支払い致します。（保険会社査定による）
- 保険期間 ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）及び保険料の入金が確認された月の翌月 1 日午後 4 時から 1 年間または 2 年間
- 保険概要 窓ガラスまたはキーシリンダーに破損を受け、保険対象物が盗難にあった場合に限り、保険金をお支払い致します。（破損部分の損害に関しては免責です）
- 年間保険料 保険料の振り込みが必要です。  
1 年間加入申込の場合、3,000 円  
2 年間加入申込の場合、5,500 円

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後 1 ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）  
※購入後 1 ヶ月以内に保険料をお振り込みください。  
※車載物盗難保険に加入する場合は必ず申込書の「加入します」と保険対象物にチェックをしてから投函してください。チェックが無い場合は無効となります。  
※車両保険との重複支払いは致しません。



## 注意

- 車載物盗難保険はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合や申込書の「加入します」にチェック、保険対象物にチェックがされていない場合には無効になります。1 ヶ月以降に投函・入金されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控え及び本書に記載の損害保険会社までお問い合わせください。
- 同梱のはがきは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
- 保険加入申込後の保険期間の変更及び延長はお受け致しかねます。
- 車両盗難及びクレジットカードの被害は免責です。

## 事故が発生した場合

万一盗難事故にあわれた場合は、速やかに下記の内容をご確認の上、警察及び引受保険会社までご連絡ください。保険金の請求に関して、ご説明申し上げます。

- ①保険契約者名、被保険者名
- ②契約内容
- ③事故発生の日時、場所
- ④事故発生の原因、状況（被害状況のわかる写真を提出していただきます。）  
※保険会社アジャスターが確認する場合がありますので、お車を修理する前に必ずご連絡ください。
- ⑤届出警察署名
- ⑥被害物を特定できるもの（対象物写真）（保証書など）
- ⑦加入申込書お客様控え

### ★保険金をお支払いできない場合

- ①保険契約者、被保険者、保険金受取人、親族などの故意、重度過失による損害
- ②国または公共団体の公権力の行使や戦争その他の変乱による損害
- ③所轄警察署への届出がない場合
- ④窓ガラス破損またはキーシリンダーの破損以外の原因による盗難損害
- ⑤盗難以外の損害（盗難によるき損、汚損はお支払い致しません）
- ⑥保険対象物以外の盗難損害
- ⑦「ホーネット」が正常な使用状態でない場合
- ⑧被保険者以外の事故  
※その他盗難保険普通保険約款に従います。
- ⑨保険加入の申込がない場合
- ⑩「加入します」及び「対象物」にチェックが無い場合
- ⑪車両盗難はお支払い致しません

### ★保険金をお支払いする場合

- ①加入申込書お客様控えが提出された方、及び保険料をお振込みされた方に限ります。
- ②警察に盗難届が提出され、引き続き1 ヶ月以降も発見されなかった場合に限ります。
- ③警察の盗難証明書、及び盗難された保険対象物の保証書もしくはそれに類するものが提出された場合に限りです。

### ★注意事項

- ・保険加入申込書の全てにご記入のない場合、及び捺印のない場合は保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
- ・お客様控えは保険金請求に必要な重要書類ですので大切に保管ください。尚、保険証券はお客様に発行されませんのでご了承ください。
- ・車両盗難にあった場合には、窓ガラス、キーシリンダーなどに破損をうけて、保険対象物が盗難にあったかの確認がとれない為、一切保険金は支払われません。

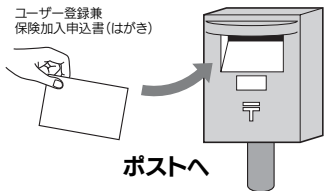
### ★お問い合わせ先

引受保険会社  
〒460-0003 名古屋市中区錦 2-19-6  
TEL 052-231-4461 FAX 052-232-2562  
朝日火災海上保険株式会社 名古屋支店営業第一課

## 加入の前に必ず下記の内容をお読みください。

- 保険種目 動産総合保険
- 保険対象物 ホーネット ZERO HZ007
- 保険金額 3万円
- 保険期間 ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）が確認された月の翌月1日午前0時から1年間
- 年間保険料 無料

※ユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）は購入後1ヶ月以内に所定の手続きに従って記入、捺印の上ご投函ください。（お客様控えは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。）



## 注意

- 見舞金制度はユーザー登録兼保険加入申込書が返送されていない場合は無効になります。1ヶ月以降に投函されたものに関しても無効とさせていただきますのでご了承ください。また、車載物の盗難、車両盗難などが万一発生しても、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。見舞金制度のご不明な点または詳細につきましては、保険加入申込書お客様控え及び本書に記載の損害保険会社までお問い合わせください。
- 同梱のはがきは製品保証書も兼ねていますので大切に保管してください。
- 保険期間の延長はお受け致しかねます。

## 事故が発生した場合

万一事故にあわれた場合は、速やかに下記内容をご確認の上、警察及び引受保険会社までご連絡ください。保険金の請求に関して、ご説明申し上げます。

- ①保険契約者名、被保険者名
- ②契約内容
- ③事故発生の日時、場所
- ④事故発生の原因、状況（被害状況のわかる写真を提出していただきます。）  
※保険会社アジャスターが確認する場合がありますので、お車を修理する前に必ずご連絡ください。
- ⑤届出警察署
- ⑥加入申込書お客様控え

### ★保険金をお支払いできない場合

- ①保険契約者、被保険者、保険金受取人、親族などの故意、重度過失による損害
- ②国または公共団体の公権力の行使や戦争その他の変乱による損害
- ③保険対象物に内在する瑕疵
- ④保険対象物の自然の消耗、カビ、さび、変質、変色など
- ⑤詐欺、横領が原因で保険対象物が損害にあった場合
- ⑥保険対象物に加工を施した場合、加工着手後に生じた損害
- ⑦保険対象物の電氣的、機械的事故
- ⑧保険対象物の修理、清掃などの作業中の事故
- ⑨保険対象物が地震、噴火、津波、水災などの天災の際に被った損害
- ⑩盗難の場合、所轄警察署への届出がないもの

### ★保険金をお支払いする場合

- ①加入申込書お客様控えが提出された方に限ります。
- ②保険対象物が車両に取り付けられた状態で盗難にあり、警察に盗難届が提出されても引き続き30日以降も発見されなかった場合に限ります。
- ③車両に取り付けた保険対象物が取り外され、破損された状態で車両が盗難に合った場合に限ります。
- ④保険対象物が車両に取り付けられた状態で、保険対象物が火災、破裂、落雷、爆発にあった場合に限ります。

### ★注意事項

- ・保険加入申込書に全てご記入のない場合、及び捺印のない場合は保険金をお支払いできないことがありますのでご注意ください。
- ・お客様控えは保険請求に必要な重要書類ですので大切に保管してください。尚、保険証券はお客様に発行されませんのでご了承ください。

### ★お問い合わせ先

引受保険会社

〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-6

TEL 052-231-4461 FAX 052-232-2562

朝日火災海上保険株式会社 名古屋支店営業第一課

# アフターサービスについて

## アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社保証規定に基づき修理致します。
- 本製品の保証期間はご購入の日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理致します。本製品の補修用性能部品は製造打ち切り後、最低6年間保存しています。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 保証書について

- 製品には製品保証書を添付しております。ご購入の際には、必ず製品保証書をお受け取りの上、大切に保管してください。尚、店名、ご購入日、お客様名などの必要事項の記載のないものは保証期間中であっても無効となります。
- シリアル番号は安全確保上重要なものです。ご購入の際にはメインユニットにシリアル番号が表示されているか、また、保証書記載のシリアル番号と一致しているかお確かめください。お客様の安全管理、アフターサービスのため、保険加入をしない場合でもユーザー登録は必ずユーザー登録兼保険加入申込書（はがき）により郵送にて行なってください。（FAX不可）ユーザー登録がされていない場合にはサポートが受けられない場合がありますのであらかじめご了承ください。車載物盗難保険を希望されない場合は「加入しない」にチェックをしてから投函してください。

## 修理を依頼されるときは

- 故障とお考えの前に取付販売店または当社カスタマーセンターにご相談ください。当社カスタマーセンターへご相談後に検査依頼をされた場合でも、送料はお客様のご負担となります。
- 修理をご依頼の際は、下記事項を確認して取付販売店へご依頼ください。このとき保証書は必ずご提示ください。

- 1 型式名、型番号、シリアル番号  
(例：ホーネット ZERO HZ007 5012204321)
- 2 故障の内容  
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど)
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ店名
- 5 お名前、住所、連絡先電話番号

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
- 購入店が移転・閉店した場合は、お近くのホーネット取扱店までご相談ください。
- 当社では製品の検査・修理時の代品貸し出しなどは一切行っておりません。また、修理を依頼される際の送料、取り付け・取り外しにかかる工賃などの諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

# お問い合わせ先・製品仕様

- ホーネットについてのお問い合わせは……

## KATO-DENKI

加藤電機株式会社

お客様サポートセンター (セキュリティラウンジ本体内)

## TEL 052-389-5885

## FAX 052-389-5887

営業時間 月～金 10:00～17:00 (土、日、祝日、年末年始等は除く)

※お問い合わせの際は、ホーネットの型式とシリアル番号を確認させていただきますのであらかじめご準備ください。





## 製品仕様

●電源電圧	DC12V
●平均消費電流(監視時)	約9mA (平均)
●平均消費電流(警報時)	約1A (平均)
●サイレン音圧	最大約128dB
●使用周囲温度	約-40℃～+85℃
●メインユニット外形寸法	約66×62×22mm
●質量	約55g

販売店

## <HORNET ZERO 操作一覧>

# ZERO™

①		システム作動:クリックトーンあり
②		システム解除:クリックトーンあり
③	 → 	システム作動:クリックトーンなし
④	 → 	システム解除:クリックトーンなし
⑤	 → 	コンビニモードによるシステム作動
⑥	 2秒長押し	パニックモード(システム作動状態問わず)
⑦	  同時押し	センサー設定モード移行後、  を押し確定
⑧	  同時押し	リモコン電源ON/OFF
⑨	 → 	履歴確認
⑩	 → 	履歴削除
⑪	 2秒長押し	チャンネル2出力(システム作動状態問わず)
⑫	  同時押し	サイレンタイム設定モード移行
⑬	 → 	マナーモードON/OFF
⑭	  同時押し	ボタンロックON/OFF
⑮	    同時押し	リモコン設定モードに移行後、再度同時押しで確定

「安心と安全を次の世代に」

## KATO-DENKI

加藤電機株式会社

<http://www.kato-denki.com>